

学校訪問シリーズ 85

大分市立下郡小学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「夢に向かい学び合い、認め合い、鍛え合う主体的に生きる子どもの育成」を達成するため、まなび部、こころ部、からだ部の3部会がそれぞれ重点目標と設定し、そこから具体的な学年部の重点目標を定め、個人の目標管理ともリンクさせることで意欲的な取組へとなっています。

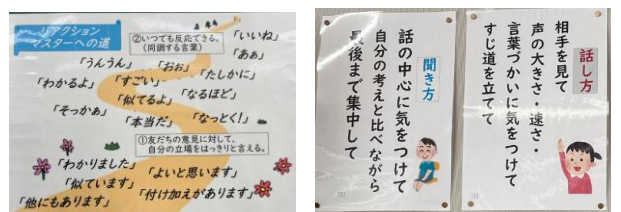
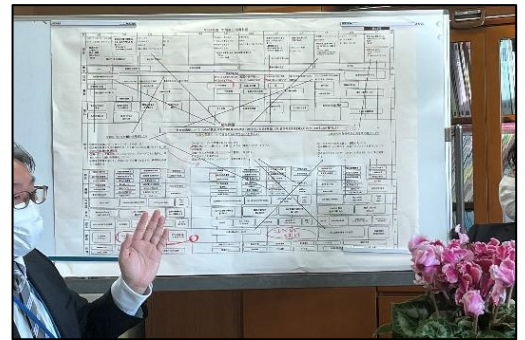
また、年度当初に校務分掌スケジュールを定めたり、教育課程の全体計画を見直したりすることでカリキュラム・マネジメントを推進することで、3部会や各学年部の活動が効果的に推進され、働き方改革にもつながっています。

さらに、働き方改革においては、毎月個人の数値目標と方策を設定する際に、他の職員から助言を受けるようにしています。このように、働き方を個人の問題とせず組織的にしている点は、好事例として大いに評価されます。

授業から学ぶ

本校は、昨年度より県租税教育推進協議会より委嘱を受け、11月9日に公開研究発表を行っており、参観した授業では、ICTや具体物を効果的に使用する等、校内研究のテーマである「課題の設定→自分の課題を明確にとらえる」「伝え合い活動→活動の工夫」を意識した実践が行われていました。そのため、一人も学びから逃げることなく、意欲的に学び合う様子を見ることができました。

今後は、そのような場における教師の立ち位置は、より俯瞰的に見ることでそれぞれの学び合いの様子を形成的に評価し、次への活動に活かされるとよいと感じました。



NO.486 2022年11月 大分市立下郡小学校

つながる

教室にいないでも、相手はどんなことを考えているのか、お互い想像することで、つながっている。



NO.487 2022年11月 大分市立下郡小学校

かしこく

タブレットは検索したり、友達のことを知るための道具。学び合い高め合うのは私たちが。



NO.485 2022年11月 大分市立下郡小学校

やさしく

友達が困っている時、そっと教える。やさしの行動は美しい。



NO.488 2022年11月 大分市立下郡小学校

たくましく

みんなの前で説明できるのは、本気で聴いてくれる友達がいるから。